

令和2年度山梨県立甲府工業高等学校専攻科

入学者選抜（推薦募集）実施要項

本実施要項は、甲府工業高等学校専攻科創造工学科の入学者選抜について定めたものである。

1 募集学科、コース、募集人員、修業年限

募集学科	コース	募集人員	修業年限
創造工学科	機械系コース	15名程度	2年
	電子系コース	5名程度	

2 出願資格

(1) 高等学校長推薦A

次の条件をいずれも満たす者とする。

ア 本専攻科が指定する山梨県内の高等学校を令和2年3月に卒業見込みの者

イ 高等学校学習指導要領の教科工業に関する科目のうち、「別表1」に示す科目を25単位以上修得見込みの者

ウ 山梨県内の機械電子関連企業への就職を強く希望する者

エ 学習意欲が高く、本専攻科の目的を理解し、入学後も本専攻科の中心となって活躍できる生徒として高等学校長が推薦する者

オ 推薦募集において入学許可予定者となった場合は、入学を確約できる者

(2) 高等学校長推薦B

高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を令和2年3月卒業見込みの者で、次の条件をいずれも満たす者とする。

ア 高等学校学習指導要領の教科工業に関する科目のうち、「別表1」に示す科目を25単位以上修得見込みの者

イ 山梨県内の機械電子関連企業への就職を強く希望する者

ウ 学習意欲が高く、本専攻科の目的を理解し、入学後も熱心に学習へ取り組むことができる生徒として学校長が推薦する者

エ 推薦募集において入学許可予定者となった場合は、入学を確約できる者

3 出願期間

令和元年9月30日（月）から10月7日（月）（土曜日、日曜日及び祝日を除く）の午前9時から午後4時まで及び10月8日（火）の午前9時から正午まで

4 出願方法

出願者は、次の書類を在学高等学校長を経由して、山梨県立甲府工業高等学校長へ提出すること。なお、郵送の場合は学校ごとにとりまとめ、必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科創造工学科入学願書在中」と朱書きすること。

○出願書類

入学願書	専攻科創造工学科専用の様式
写真	平成31年4月1日以降に撮影した、縦4cm×横3cmの上半身、正面、脱帽のもの（白黒・カラーいずれも可）。入学願書へ貼付する。
入学審査料	入学審査料（2,200円）に相当する額面の「山梨県収入証紙」を入学願書の所定の欄に貼付する。収入証紙は消印しない。
調査書	在籍高等学校長が証明し、封印したもの。
志願理由書	様式1
実技検査免除申請書	様式2（「別表2」に示す資格から取得したものを記入）
推薦書	様式3
封筒	① 日本工業規格 長形3号（120mm×235mm）1通。 ② 日本工業規格 角形2号（240mm×332mm）1通。 いずれも志願者の郵便番号・住所・氏名を「・・様」と記す。（切手不要）

※ 出願書類は黒または青でペン書きすること

5 検査方法

検査方法は次の通りとする。

ア 面接（20分）

イ 実技検査（50分）

次の①から③のいずれかを選択。ただし「別表2」に示す技能検定等取得者は免除とする。計測機器、工具等は本専攻科が用意した物を使用すること。

①	機械系実技検査	外側マイクロメータ、ノギス、シリンダゲージなどの測定器を用い、指示された測定箇所の寸法を測定する検査。
②	電気系実技検査	一般住宅や店舗など、600ボルト以下で受電する場所を想定した配線や電気使用設備等の一般用電気工作物の電気工事作業を行う検査。
③	電子系実技検査	回路図、部品配置図等を参考に、用意されたプリント配線板へIC、トランジスタなどの電子部品のハンダ付けを行い、電子回路を完成させる検査。

ウ 筆記検査（高等学校長推薦Bのみ実施）

教科	科目	検査時間
数学	数学I	50分
工業 (①または②を選択)	① 機械設計・機械工作・情報技術基礎	合わせて50分
	② 電気基礎・電子情報技術・ハードウェア技術・情報技術基礎	合わせて50分

6 検査日及び検査会場

検査日	令和元年10月19日(土)
検査会場	山梨県立甲府工業高等学校
受付時間	午前8:30から9:00
受付場所	生徒昇降口

7 選抜方法

調査書の記録、志願理由書、面接、実技検査、筆記検査(高等学校長推薦Bのみ)の成績を総合判定し、選抜する。

8 入学許可予定者の発表

令和元年10月25日(金) 午前10:00

山梨県立甲府工業高等学校正面玄関において、入学許可予定者の受検番号を掲示するとともに、郵送にて通知する。

令和2年度山梨県立甲府工業高等学校専攻科

入学者選抜（一般募集）実施要項

本実施要項は、甲府工業高等学校専攻科創造工学科の入学者選抜について定めたものである。

1 募集学科、コース、募集人員、修業年限

募集学科	コース・募集人員	修業年限
創造工学科	教育委員会が別に定める	2年

2 出願資格

高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込の者で、次の条件をいずれも満たす者とする。

- ア 高等学校学習指導要領の教科工業に関する科目のうち、後記する「別表1」に示す科目を25単位以上修得または修得見込みの者
- イ 山梨県内の機械電子関連企業への就職を強く希望する者

3 出願期間

令和2年1月21日（火）から1月28日（火）（土曜日、日曜日及び祝日を除く）の午前9時から午後4時まで及び1月29日（水）の午前9時から正午まで

4 出願方法

出願者は、次の書類を山梨県立甲府工業高等学校長へ提出すること。なお、郵送の場合は必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科創造工学科入学願書在中」と朱書きすること。

○出願書類

入学願書	専攻科創造工学科専用の様式
写真	平成31年4月1日以降に撮影した、縦4cm×横3cmの上半身、正面、脱帽のもの（白黒・カラーいずれも可）。入学願書へ貼付する。
入学審査料	入学審査料（2,200円）に相当する額面の「山梨県収入証紙」を入学願書の所定の欄に貼付する。収入証紙は消印しない。
調査書	在籍または卒業高等学校長が証明し、封印したもの。
単位取得証明書	卒業高等学校が作成したもの。調査書を提出できる場合は不要。
志願理由書	様式1
実技検査免除申請書	様式2（「別表2」に示す資格から取得したものを記入）
封筒	① 日本工業規格 長形3号（120mm×235mm）1通。 ② 日本工業規格 角形2号（240mm×332mm）1通。 いずれも志願者の郵便番号・住所・氏名を「・・様」と記す。（切手不要）

※ 出願書類は黒または青でペン書きすること

5 検査方法

検査方法は次の通りとする。

ア 面接（20分）

イ 実技検査（50分）

次の①から③のいずれかを選択。ただし「別表2」に示す技能検定等取得者は免除とする。
計測機器、工具等は本専攻科が用意した物を使用すること。

①	機械系実技検査	外側マイクロメータ、ノギス、シリンダゲージなどの測定器を用い、指示された測定箇所寸法を測定する検査。
②	電気系実技検査	一般住宅や店舗など、600ボルト以下で受電する場所を想定した配線や電気使用設備等の一般用電気工作物の電気工事作業を行う検査。
③	電子系実技検査	回路図、部品配置図等を参考に、用意されたプリント配線板へIC、トランジスタなどの電子部品のハンダ付けを行い、電子回路を完成させる検査。

ウ 筆記検査

教科	科目	検査時間
数学	数学 I	50分
工業 (①または②を選択)	① 機械設計・機械工作・情報技術基礎	合わせて50分
	② 電気基礎・電子情報技術・ハードウェア技術・情報技術基礎	合わせて50分

6 検査日及び検査会場

検査日	令和2年2月8日(土)
検査会場	山梨県立甲府工業高等学校
受付時間	午前8:30から9:00
受付場所	生徒昇降口

7 選抜方法

調査書の記録、面接、実技検査、筆記検査の成績を総合判定し、選抜する。

8 入学許可予定者の発表

令和2年2月14日(金) 午前10:00

山梨県立甲府工業高等学校正面玄関において、入学許可予定者の受検番号を掲示するとともに、郵送にて通知する。

令和2年度山梨県立甲府工業高等学校専攻科

入学者選抜（再募集）実施要項

本実施要項は、甲府工業高等学校専攻科創造工学科の入学者選抜について定めたものである。

再募集は、推薦募集及び一般募集の入学者選抜の結果、入学許可予定者が募集定員に満たない場合に実施する。

1 募集学科、コース、募集人員、修業年限

募集学科	コース・募集人員	修業年限
創造工学科	教育委員会が別に定める	2年

2 出願資格

高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込の者で、次の条件をいずれも満たす者とする。

- ア 高等学校学習指導要領の教科工業に関する科目のうち、後記する「別表1」に示す科目を25単位以上修得または修得見込みの者
- イ 山梨県内の機械電子関連企業への就職を強く希望する者

3 出願期間

令和2年2月17日（月）から2月21日（金）の午前9時から午後4時まで

4 出願方法

出願者は、次の書類を山梨県立甲府工業高等学校長へ提出すること。なお、郵送の場合は必ず「書留郵便」とし、封筒の表面に「専攻科創造工学科入学願書在中」と朱書きすること。

○出願書類

入学願書	専攻科創造工学科専用の様式
写真	平成31年4月1日以降に撮影した、縦4cm×横3cmの上半身、正面、脱帽のもの（白黒・カラーいずれも可）。入学願書へ貼付する。
入学審査料	入学審査料（2,200円）に相当する額面の「山梨県収入証紙」を入学願書の所定の欄に貼付する。収入証紙は消印しない。
調査書	在籍または卒業高等学校長が証明し、封印したもの。
単位取得証明書	卒業高等学校が作成したもの。調査書を提出できる場合は不要。
志願理由書	様式1
実技検査免除申請書	様式2（「別表2」に示す資格から取得したものを記入）
封筒	① 日本工業規格 長形3号（120mm×235mm）1通。 ② 日本工業規格 角形2号（240mm×332mm）1通。 いずれも志願者の郵便番号・住所・氏名を「・・様」と記す。（切手不要）

※ 出願書類は黒または青でペン書きすること

5 検査方法

検査方法は次の通りとする。

ア 面接（20分）

イ 実技検査（50分）

次の①から③のいずれかを選択。ただし「別表2」に示す技能検定等取得者は免除とする。計測機器、工具等は本専攻科が用意した物を使用すること。

①	機械系実技検査	外側マイクロメータ、ノギス、シリンダゲージなどの測定器を用い、指示された測定箇所寸法を測定する検査。
②	電気系実技検査	一般住宅や店舗など、600ボルト以下で受電する場所を想定した配線や電気使用設備等の一般用電気工作物の電気工事作業を行う検査。
③	電子系実技検査	回路図、部品配置図等を参考に、用意されたプリント配線板へIC、トランジスタなどの電子部品のハンダ付けを行い、電子回路を完成させる検査。

ウ 筆記検査

教科	科目	検査時間
数学	数学 I	50分
工業 (①または②を選択)	① 機械設計・機械工作・情報技術基礎	合わせて50分
	② 電気基礎・電子情報技術・ハードウェア技術・情報技術基礎	合わせて50分

6 検査日及び検査会場

検査日	令和2年2月29日(土)
検査会場	山梨県立甲府工業高等学校
受付時間	午前8:30から9:00
受付場所	生徒昇降口

7 選抜方法

調査書の記録、面接、実技検査、筆記検査の成績を総合判定し、選抜する。

8 入学許可予定者の発表

令和2年3月6日(金) 午前10:00

山梨県立甲府工業高等学校正面玄関において、入学許可予定者の受検番号を掲示するとともに、郵送にて通知する。

【別表 1】 25 単位以上修得（見込み）が必要な科目

工業技術基礎	環境工学基礎	電力技術
課題研究	機械工作	電子技術
実習	機械設計	電子回路
製図	原動機	電子計測制御
工業数理基礎	電子機械	通信技術
情報技術基礎	電子機械応用	電子情報技術
材料技術基礎	自動車工学	プログラミング技術
生産システム技術	自動車整備	ハードウェア技術
工業技術英語	電気基礎	ソフトウェア技術
工業管理技術	電気機器	コンピュータシステム技術

【別表 2】 実技検査免除となる技能検定等

金属熱処理 3 級
機械加工 3 級
仕上げ（機械組立仕上げ作業） 3 級
機械検査 3 級
機械保全 3 級
電子機器組立て 3 級
電気機器組立て 3 級
プリント配線板製造 3 級
貴金属装身具製作 3 級
第二種電気工事士

令和2年度山梨県立甲府工業高等学校専攻科創造工学科 教育方針

○育成する人材像

山梨県の基幹産業である機械電子産業が持続して発展していくため、県内企業において、製造部門における技術者のうち主に設計を担うことができる人材を育成する。

○教育目標

甲府工業高等学校専攻科創造工学科では、次の4つの能力を身につけることを教育目標とする

(1) 基礎的知識に基づく高度な技術の習得や研究のできる能力（技術力・研究力）

日々の業務の段取りを自ら行うとともに、トラブル発生時にはその解決に向けて、創造性をもって対処できる力を養う。

(2) 県内企業のニーズ・実情に応じて対応できる技能・技術（設計力）

日常的に使用される機器・器具等の名称、使い方について正しい知識を基に、必要な機器・器具、手順を自分で選択し、製品の製造まで繋げていくことができる設計者としての能力を養う。

(3) ニーズを分析し、新たな課題に取り組み、付加価値を生み出す能力（分析力・課題解決力）

ニーズを分析し、それにより自ら課題を発見し、それを解決するとともに、将来の需要の変化を見据え、新たな製品・サービスを創造する能力を養う。

(4) 機械・電子の両分野における横断的な知識（多面的・複合的知識）

設計及び工程管理を行うために必要な機械制御（メカトロニクス）に関する知識を持ち、製造現場での中心的な役割を果たす能力を養う。

専攻科 創造工学科
(推薦A ・ 推薦B ・ 一般募集 ・ 再募集)

※出願する区分を○で囲むこと

入 学 願 書

山梨県収入証紙貼附
(消印しないこと)
2,200円

*受検番号

令和 年 月 日

甲 府 工 業 高 等 学 校 校 長 殿

私は貴校専攻科創造工学科 ()系コースに
入学志願いたします

ふりがな
志願者氏名 印 男 ・ 女

生年月日 昭和 ・ 平成 年 月 日

保護者氏名 印 (志願者が未成年の場合)

〒
現住所

連絡先電話番号 ()

* 受検番号は記入しないこと

契
印

令和2年度
専攻科創造工学科受検票
(推薦A・推薦B・一般募集・再募集)

※出願する区分を○で囲むこと

写真欄

(4cm×3cm)

・平成31年4月1日以
降に撮影した、上半身、
正面・脱帽
・裏面に氏名
・白黒 カラーいずれも
可

山梨県
教 育
委 員 会

*受検番号

志願コース

系コース

検査会場

甲府工業高等学校

志願者氏名

男
女

・検査期日

推薦募集 令和元年10月19日(土)

一般募集 令和2年2月8日(土)

再募集 令和2年2月29日(土)

・受付 午前8:30から9:00 生徒昇降口

・その他「受検上の注意」に従うこと

実技検査免除申請書

令和 年 月 日

甲府工業高等学校長 殿

志願者氏名

性 別 男 ・ 女

実技検査免除に係る資格取得の状況は次のとおりです。

- 金属熱処理3級
- 機械加工3級
- 仕上げ（機械組立仕上げ作業）3級
- 機械検査3級
- 機械保全3級
- 電子機器組立て3級
- 電気機器組立て3級
- プリント配線板製造3級
- 貴金属装身具製作3級
- 第二種電気工事士

※ 取得済の資格について□にレ点を記入すること

上記のことを証明します。

令和 年 月 日

学 校 名

校 長 氏 名

職 印

推 薦 書

令和 年 月 日

甲府工業高等学校長 殿

学 校 名

校長氏名

職印

下記の者は、貴校専攻科創造工学科_____コースへの入学が適当と認められるので推薦します。

記

学科（系列） _____

氏 名 _____

性 別 男 ・ 女

生 年 月 日 昭和・平成 年 月 日

卒業見込年月 年 月 卒業見込み

以上